

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券……償却原価法（定額法）

その他の有価証券

時価のあるもの……決算日の市場価格等に基づく時価法

時価のないもの……移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産……定率法

無形固定資産……定額法

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券（株式）	6,080,000,000	0	1,408,000,000	4,672,000,000
有価証券（公社債）	721,679,800	0	40,116,480	681,563,320
普通預金みずほ銀行銀座中央支店	81,860,232	0	0	81,860,232
小 計	6,883,540,032	0	1,448,116,480	5,435,423,552
特定資産	—	—	—	—
小 計	—	—	—	—
合 計	6,883,540,032	0	1,448,116,480	5,435,423,552

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
有価証券（株式）	4,672,000,000	4,672,000,000	0	—
有価証券（公社債）	681,563,320	0	681,563,320	—
普通預金みずほ銀行銀座中央支店	81,860,232	0	81,860,232	—
小 計	5,435,423,552	4,672,000,000	763,423,552	—
特定資産	—	—	—	—
小 計	—	—	—	—
合 計	5,435,423,552	4,672,000,000	763,423,552	—

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 保証債務等の偶発債務

該当なし

7. 関連当事者との取引の内容

該当なし

8. 重要な後発事象

該当なし